レント説教集

説教　十字架上の七つの言葉

イエスの叫びに教会は建つ　平野克己◉著

「説教塾」をリードする著者による初の説教集!!

コロナ感染症が世界を席巻していった2020年の受難節。日本中の教会が苦難の歩みに向かっていく、そのただ中で、ひとりの牧師が「十字架の七言」を語った。イエスと共に、赦し、愛し、結び、渇き、叫び、ゆだねる……その道行きを、圧倒的な説教、そして若手画家「井上直」の作品と共に静かに辿る。
危機の時代の受難節（レント）を歩む教会に、新たないのちを吹き込む説教の言葉がここに！

【著者】
平野 克己　（ひらの・かつき）
1962年東京・阿佐ヶ谷生まれ。国際基督教大学、東京神学大学卒業。日本基督教団阿佐ヶ谷教会伝道師・副牧師、金沢長町教会牧師を経て、現在日本基督教団代田教会主任牧師。デューク大学で客員研究員。雑誌『Ministry』（キリスト新聞社）の編集主幹。

目　次

Ⅰ　十字架のもとに建つ教会
「父よ彼らをお赦しください。」
Ⅱ　今日、あなたは楽園にいる
「あなたは今日、わたしと一緒に楽園にいる。」
Ⅲ　十字架のもとに生まれる家族
「御覧なさい。あなたの子です。見なさい。あなたの母です。」
Ⅳ　わが神、わが神、なぜわたしを
「エロイ、エロイ、レマ、サバクタニ。」
Ⅴ　主イエスの渇き
「渇く。」
Ⅵ　成し遂げた主
「成し遂げられた。」
Ⅶ　わたしの霊をあなたの御手に
「父よ、わたしの霊を御手にゆだねます。」
〈復活祭〉Ⅷ　闇の中を歩くとき、光のないときも
「わたしを愛しているか。」

四六判・並製・220頁、定価1,870円（本体1,700円＋税）　ISBN978-4-87395-801-9　C0016（日キ販）